

◇墓前礼拝報告



教会暦では一月第一聖日
 (二〇二四年は一月三日)を
 諸聖徒祭として午前の召天者記
 念礼拝の後、狭山湖畔霊園の教
 会墓地で墓前礼拝を行っていま
 す。

本年は、三名の納骨が行われ、ご遺族など関係者が参列されました。滝野川教会東野尚志牧師と聖学院教会赤田直樹牧師司式のもと、午後二時四五分黙祷をもって開始し、讃美歌Ⅱ編

一番を唱和の後、ヘブライ人への手紙第一二章一〜二節の聖書朗読、祈禱、式辞、祈禱と続き、納骨を行いました。続いて、今回の納骨者のご遺族と関係者全員に献灯していただきました。その後、既に埋葬されている方々のご遺族を順序表に従って五家族ごとにご案内し、墓前で黙祷し、家族の代表者が献灯しました。最後にご遺族・関係者が列席されていない方を覚えて東野ひかり牧師と赤田直樹牧師に献灯していただきました。皆で主の祈りを祈り、讃美歌二九〇番を唱和し、祝祷もつて午後三時四五分に終了しました。参列者は聖学院教会関係者も含め七四名でした。

今回の特記事項は墓碑増設工事、総会で承認されたとおり、墓石三枚ずつ計六枚を増設して、新たに三〇〇名分記名できるようにになりました。既存の墓碑と合わせて四五〇名記名できます。式辞の中で、東野尚志牧師はこの計画を創立二〇〇年記念事業の一つとして、先達の

働きを覚えつつ(過去)、これからの教会活動・伝道(将来)を展開する出来事と位置づけられました。

所沢警察署の道路使用許可を得て、歩行者と自転車の通路は確保して車両通行止めとし、椅子八〇脚を墓前の道路に並べました。教会の備品等はレンタカーで運搬しました。教会から墓地までは東新観光俵の貸切バス二台を用意し、参加者に利用していただきました。航空ショウやドームでのコンサートで渋滞して開始時間を遅らせました。帰途は電車での帰宅と教会までバスで戻った方がありました。晴天に恵まれた墓前礼拝でした。多くの方々にご協力を頂き感謝申し上げます。